

月刊



はあとふるあたご

8月 第12号

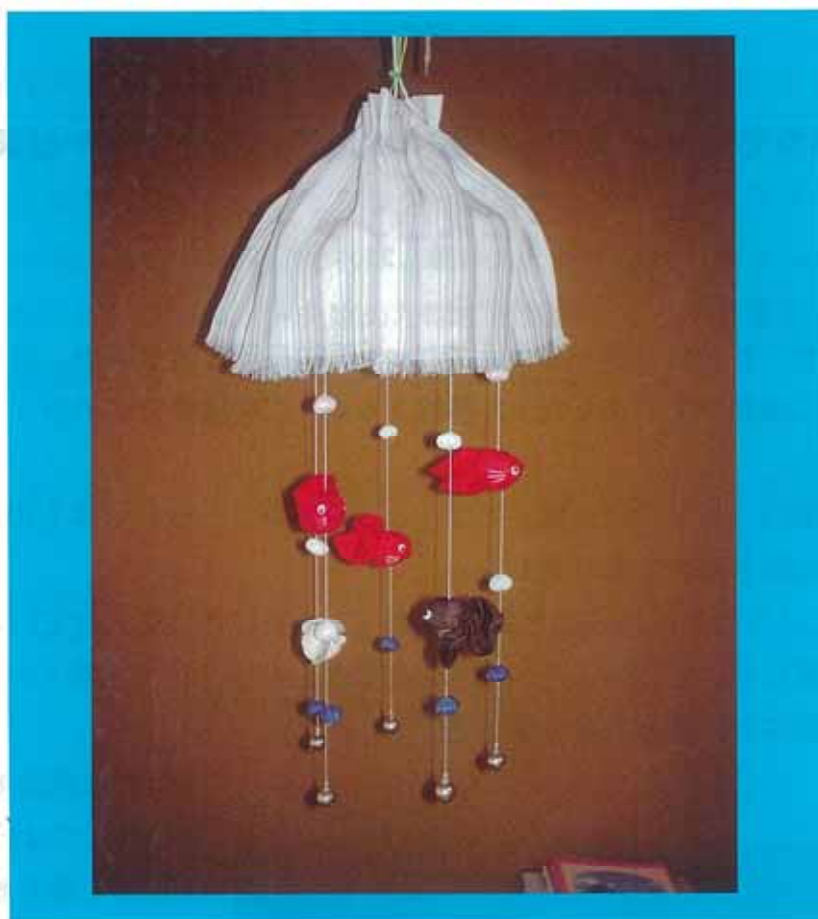
＜発行＞平成 18 年 8 月 1 日

＜発行元＞〒951-8051 新潟市新島町通三の町 2284 番地 ＜発行者＞ 木村 淳



株式会社 はあとふるあたご

電話 025(228)5000(代) FAX025(228)4000



「変わり風鈴」 山田 サダ様

居宅介護支援センター河渡本町 お客様

目次

経営理念・・・・・・・・・・	2	伊東先生のコラム 第12回・・	11
事業所だより・・・・・・・・	2	ホットニュース・・・・・・・・	11
職員紹介・・・・・・・・・・	5	ふるさと散歩 第11回・・	12
シリーズ 私の自慢・・	8	編集後記・・・・・・・・	12



株式会社はあとふるあたご

<経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、
 『“人”を一番大切にします』
 これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。
 すべての社員が
 はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。
 わたしたちが幸せに働けるのは、
 私たちを必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。

事業所だより

いつものデイスタッフと！！泊まれるデイサービス

デイサービスセンターさかえ

6月15日 デイサービスセンターさかえでは、「国営長岡丘陵公園内 香りのばら園」へ外出リハビリテーションに出かけてきました。お客様15名・ご家族様2名の計17名と大勢の方に参加していただきました。

「国営長岡丘陵公園内 香りのばら園」では、339種類1,800本ものバラが、ほのかに甘い香りを漂わせ見事に咲き乱れておりました。

「良い匂いだねー。」「キレイだねー。」とお客様はバラの美しさに見とれていらっしゃいました。

昼食は公園内で営業しているレストランから、豪華なお弁当を注文しました。施設内の学習室をお借りし、みなでお弁当に舌鼓を打ちました。



私共の施設では、昨年5月の開設以来このような大掛かりな行事に初めて取り組みましたが、皆様が楽しめる様子に達成感を感じました。

バラ園の見ごろは年2回。春は5月下旬～6月中旬、秋は10月上旬～10月下旬だそうです。

今秋にも、皆様を楽しめるような外出行事を企画していきたいと思います。

デイサービスセンターさかえ

阿部 誠弘

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

通いなれたデイサービスで、気心知れたスタッフと！！住める！泊まれる！！

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

6月21日にデイサービス水原では、6月9日～開催中の「瓢湖あやめまつり」に行ってみいました。色鮮やかに咲いたあやめをご覧になり、お客様は口を揃え、「綺麗だね～」とおっしゃっていました。五頭連峰をバックに瓢湖のほとりに咲いたあやめは見事でした。又、公園の一角に設けられた動物の飼育ケージでは孔雀が大きな羽を広げて歓待してくれ、あやめと美しさを競っていました。いつの間にか青々と育った稲を横に見ながら、「また、来年も連れて来てね。」とお願いをされ、センターに戻ってまいりました。



・デイサービス、ショートステイ御利用をご希望される方、下記連絡先までご相談ください。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原 長谷川 和浩

電話 0250-62-8888(デイ)

0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

グループホーム三条

★七夕の準備

私共では毎年6月の末頃から七夕の準備をしています。

今年も、お客様とご一緒に飾りを作って、短冊を書いて笹に飾り付けました。

元々器用な方が多くいらっしゃるため、「こんな飾りを作りましょう」とスタッフが提案すると、どんどんと作業が進んで、予想以上に素晴らしい飾りが出来上がりました。



「七夕の夜は晴れるといいですね。」と天にお祈りしながら、短冊にも様々な願いを込めて、夏の訪れを感じさせる日々が続いています。



グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

グループホーム新津

グループホーム新津では、お客様の好きなこと、得意とすることを個別レクリエーションでやっていただいております。この日は、昼食・夕食のメニューでジャガイモを使うため、お客様の得意とされる皮むき・食材切りをやっていただきました。「昔はよっぱらやった」と言われ、若い頃のことや、向かい合わせのお客様と楽しく話されながらリズムにのって、どんどん皮むきされていらっしかったです。「さすがです！！」料理は楽しく作る”とい



う大事なことを教えていただきました。そして、昼食はカレーライス・味噌汁・コールスローサラダ、夕食はご飯・味噌汁・肉じゃが・もずく酢でした。

具材の大きさちょうどよく、よく煮込んであって味もしみていて、とってもおいしかったです。

グループホーム新津

木根 渕 幸子

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

デイサービスセンター柳都大橋

去る6月23日金曜日、旧新津市にあります新潟県立植物園に、外出リハビリテーションとして遠足に行ってきました。天気予報ではくもりのち雨でしたが、皆様の願いが通じたのか当日は見事に晴れました。

この外出リハビリテーションは、昨年までは5月に実施しており、毎年「つつじ・あやめ展」でしたが今年は初めて6月に実施で、「あじさい展」を開催していました。ピンク、紫、白、いろいろな色・形をしたあじさいがたくさん咲いていて、皆様お話ししながら楽しそうにご覧になっていました。



また鑑賞展示温室では、滝が流れているところや池もあり、本当に見たことも無いような花も咲いていて、それらをご覧になるお客様の生き生きとした笑顔を見ることができました。

外出リハビリテーションでは、普段見られないような、お客様のお顔を見ることができるので、私共ではこれからも、皆様に楽しんでいただけるよう色々企画をしていきたいと思っております。

デイサービスセンター柳都大橋

小林 恵

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

福祉用具事業部

★快適な環境を考える

今回は、最近良く耳にするようになりました「バリアフリー」について少しお話させていただきます。

「バリアフリー」といえば、お部屋と廊下にある段差を取り除く工事や畳をフローリングに変更するなどの工事が一般的ですが、板張りの床やフローリングには滑りやすいものもあります。スリッパや靴下のように滑りやすい履物で歩くと、さらに滑りやすくなり、バランスを

崩して転倒する危険性が増します。写真のよ

うに手すりを設置して安全な歩行を確保する事もバリアフリーの1つと言えるでしょう。結論としてバリアフリーとは単に段差の無い環境を意味するわけではありません。転倒の原因となる要因を無くし、総合的に移動に関する安全性を備えた住宅が本当の意味でのバリアフリー住宅です。



福祉用具事業部	柳都大橋	025-228-5002
	新 発 田	0254-23-1173
	上 越	025-531-0688

職員紹介 No. 1



福祉用具センター柳都大橋 川崎 孝二

私は福祉用具専門相談員として、福祉用具のレンタルや住宅改修の相談業務等を行っております。

社会人として、そして福祉の世界に飛び込んで1年が経ちました。この1年間だけでも様々な商品を取り扱ってきましたが、福祉用具というものはとても奥の深いものだと実感しました。車椅子一つをとっても、必ずしも全てのお

客様に合うものでなく、その方一人一人に合った車椅子というものがあります。私はまだまだ毎日が勉強の連続ですが、一人一人のお客様のニーズに答えるべく日々商品知識を習得し、より良いサービスを提供出来るような一人前の営業マンを目指しています。

私はこの仕事をしていてお客様・ご家族様から「歩行器を借りた事で行動範囲が広がった。」「ベッドを借りて介護が楽になった。」など、喜びの声を聞かせていただけることにとてもやりがいを感じます。それらを励みに今後も頑張っていきたいと思いますので、どうぞこれからも宜しくお願い致します。

デイサービスセンター河渡本町

6月21日、聖徳保育園の園児さんたちが楽器演奏に来て下さいました。当日は雨が心配されましたが、幸いお天気に恵まれ予定通り屋外での演奏となりました。自分の体ほどもある太鼓を担ぎ、最近の大ヒット曲「青春アミーゴ」を元気いっぱい演奏してくれている園児の皆さんをご覧になって、お客様も笑顔が絶えませんでした。



演奏後はお客様から園児の皆様に鉛筆と消しゴムのプレゼントがありました。プレゼントを渡しながらか園児たちとお話したり、握手したりと交流するお客様の嬉しそうな様子が印象的でした。その後、園児の皆様と一緒に体操され、おやつを召し上がって、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。

当日は、隣のアパートから演奏を見に来て下さった住民の方もいらっしゃり、よい交流の機会になったのではないかと思います。これからも地域の皆様との交流をもち、楽しい時間が過ごせればと思っています。

※演奏に際しまして駐車場のご配慮を頂きました住民の皆様、ありがとうございました。

デイサービスセンター河渡本町

米内山 寛規

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

グループホーム五泉

★ちまき作り

去る6月7日、月遅れの節句に1階2階のお客様合同でちまき作りを行いました。

2～3日前から「いつ、するんだっけ？」と楽しみにしていられっしゃる様子が見受けられました。

当日は女性のお客様が中心となり、慣れた手つきで笹を三角に整えると、中にもち米を入れ、すげをリズム良く結び、あっという間にちまきの完成です。



お客様のご様子もそれぞれで、隣の席の方のやり方を見ながら、確かめるように作ってらっしゃる方、男性のお客様はいつ食べられるかとばかりに熱心にご覧になっているのが印象的でした。

そのちまきは翌日に皆さんできな粉を付けて召し上がっていただきました。

グループホーム五泉

斉藤 久美子

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

訪問看護ステーション柳都大橋



★「床ずれ」のお話。

「床ずれ」という言葉を聞いた事があるでしょうか？

医学用語では「褥瘡^{じよくそう}」といいます。長時間同じ格好で寝ていたり、衣服やシーツのシワが原因で、圧迫された場所の血行が悪くなり皮膚に栄養がい

かなくなるため、皮膚が弱くなり、発赤・水ぶくれ・皮膚潰瘍^{かいよう}などをおこします。骨ばった場所（お尻の上の方や踝など）によくできやすいと言われます。寝たきりの方などで、皮膚が赤くなっていたりしたら、床ずれのでき始めかもしれません。時々身体の向きを変えたり、衣類やシーツのシワを伸ばしたりして悪化を防ぐ必要があります。訪問看護では、この床ずれの処置等も行っています。先生と相談しながら薬を出してもらったり、処置の方法を考えたりとさまざまです。ひどい床ずれが治った時は「ホッ」とします。予防のための助言なども行っています。「いつもと違う皮膚の赤さ」が気になったら、相談してみてください。

訪問看護ステーション柳都大橋

柏谷 和代

電話 025-228-5004 FAX 025-228-4000

いつものヘルパーと！泊まれるデイサービス「デイホーム花らく里^{からくり}」

～24時間365日、「デイ、訪問介護、宿泊」でお客様の在宅生活をお支えいたします～

皆さんは、新潟にもたくさんの昔話がある事をご存知でしょうか？私共デイホーム花らく里では先日、新潟の昔話の本を読みました。全て新潟弁で書いてあり、最後の締め言葉の、読み方や意味がお客様も職員もわかりませんでした。例えば「いちごさけ、さんだわらなべん下ボコボコ」「いきがポーンとさけた」「いちごブーランとさんがえた」など、この他にも似たような締めの言葉が書かれていました。職員は慣れない言葉に四苦八苦しなから読んでいましたが、お客様は真剣に聞かれておられました。「子供の頃にこういうお話を聞くと、約束は守らなくてはいけないのだと思うわね。そういうのを柔らかく教えているのね。」とおっしゃっておられました。お客様も初めて聞く話があり、「まだまだ新潟にはさまざまな歴史がありますね。」とお話しされていました。皆さんも書店や図書館で見つけた際はぜひ読んでみてください。



デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町 斉藤 聡子

電話 025-226-6667 FAX 025-226-6669

「居宅介護支援センター」

★ケアマネジャーってどんなことをするの？

介護保険サービスを利用するためのお手伝いをさせていただきます！！

「どんなことが困っているのか」「どのような生活を送りたいのか」お聞かせ下さい。

介護保険のサービスだけでなく、ボランティアや地域のサービスもあります。それらを上手に組み合わせ、自分らしい自立した生活が送れるよう一緒に考えさせていただきます。また体調が思わしくなかったり、生活に変化があったりされたときなど、何でもご相談下さい。

定期的にご自宅にうかがいながら、「思っていた生活が送られているか」「更に、困っていることはないか」などこちらからもお聞きさせていただきます。

介護保険ご利用の方は、ほとんどの人に担当のケアマネジャーがいます。

何でも相談できていますか。

時には言いにくいこともお話しください。

そんな関係になれば幸いです。



居宅介護支援センター横越

山口 和子

電話 025-383-2230 FAX 025-383-2236

シリーズ 「私の自慢」 No. 12

「変わり風鈴」

居宅介護支援センター河渡本町 お客様 山田 サダ様



今月号の表紙を飾っている作品は、山田サダ様が作られた変わり風鈴です。

知り合いの方が購入した風鈴を見て、同じようなものがほしいと自分で考えてつくられたものだそうです。金魚は着物の布を使用しており、金魚らしい形を出すことに苦心されたとおっしゃっています。

写真で手にされているのはお気に入りの人形です。若い頃には洋裁の先生をされ、手先の器用な山田様ですが、お部屋にはお人形や壁飾りなど、いろいろな作品が飾られ、訪問する人の目を楽しませて下さっています。

居宅介護支援センター河渡本町

川田 千鶴子

デイサービスセンター城北町

新発田市五十公野公園のあやめ園は、日本四大あやめ園に数えられ、約300品種60万本のあやめ（花菖蒲）が咲き誇ります。あやめは新発田市の花としても定められ、とても身近な花として親しまれています。

デイサービスセンター城北町では、6月26日から「あやめ週間」として、お客様をあやめ園へお誘いいたしました。

梅雨の季節の中、天候にも恵まれ、森林に囲まれた清々しい空気の中で、色鮮やかなあやめを眺め、心と身体を癒していただきました。

園内を散策しながら、あやめにまつわる懐かしい話をされるお客様や、「牛若丸」という名のあやめもあるとお話された物知りのお客様、ご自分のデジタルカメラにあやめの美しさを納められたお客様など、思い思いの時間を過ごされました。

今後も、お客様と季節を共に感じられる行事やイベントを提供して参ります。



デイサービスセンター城北町

石崎 徳幸

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

デイサービスセンター坂井東

★なつかしの小針浜

6月10日（土）に、お客様10名とご一緒に、小針浜へ外出レクに行ってきました。

地元の海岸で、いつも行けそうですがデイサービスの皆で行くと新鮮でたいへん喜ばれました。



当日の天気はくもり空でしたが、気分は晴れ晴れ、おいしそうなバーベキューの香りもしてきました。

「何年ぶりかしらねー、小針浜に連れてきてもらうの」

「気持ちいいわねー」

いつもそこに住んでいると気が付かないけれど、たまに来てみると別の感動が再発見できた外出レクでした。

また別の季節に、皆様をお誘いしてみたいと思います。

デイサービスセンター坂井東

稲野 正晃

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

デイサービスセンター松浜

★きれいになりました！

6月23日に国際ビューティーモード専門学校の学生さんが授業の一環として実習にいらっしゃいました。お化粧やハンドマッサージ等、日頃勉強している成果を出していただきました。お化粧をしたのは久しぶりという方も多く、お化粧をする前は少し緊張されているようでした。しかし、学生さんのお化粧の技術でみるみる変わっていく姿を鏡で見ながら笑みがこぼれていました。



「美人になったね～」とお仲間同士で顔を見合って会話にも花が咲いていました。撮影した写真を皆様にお渡ししましたが、ご家族様の反応はいかがだったでしょうか？国際ビューティーモード専門学校の皆様、ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

デイサービスセンター松浜

佐藤 カ

電話 025-255-7701 FAX 025-225-7705

デイサービスセンター横越

デイサービスセンター横越では、6月より毎週木曜日に健康支援トレーナーが勤務をしております。

お客様お一人、おひとりの体の状況に合わせて体をほぐすようなマッサージや体操に取り組んでいます。



レクリエーションの時間には音楽に合わせて体を動かすことを中心に行なっています。

お客様もいきいきとした表情で体を動かされています。

センター内に、皆様の笑顔と大きな笑い声が増えてきているように感じています。今後も皆様の笑い声が聞こえるようなサービスがひとつでも多くできるように取り組んでいきたいと考えております。

デイサービスセンター横越

成田 洋子

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

伊東先生のコラム 第12回

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

私の診療所では、ダイエット外来というのをやっています。ダイエット外来に来るひとの特徴は、筋肉が無い。筋肉量が多い人は基礎代謝量が高く、何も運動しなくても太りません。とにかく筋肉量が少ないのに驚かされます。

一見、むちむち筋肉量が多い様に見える人でも、CTスキャンしてみると、見事に脂肪です。

筋肉量をいきなり増やさないといっても無理なので、まずは搦め手からダイエットしてもらいます。でも、不思議なのは、ダイエットを始めてしばらくすると、体が軽くなる為か、皆さん運動を始めます。エアロビ・自転車・ジョギング・太極拳・ヨガ・・・様々です。そして2ヶ月すると不思議くらい美しくなります。それは、若い人だけではありません。50代の人でも60代の人でもです。膝痛のためにダイエットを始めたはずが気がつくと10歳も若く見えるほど美しくなっています。筋肉量が増えたとリバウンドもほとんどしない。

正しいダイエットは、場合によっては短期間集中型がよい場合もあります。

ついでに健康になります。

ホットニュース

お食事が選べます

はあとふるあたごでは、7月より6カ所のデイサービスセンター（柳都大橋、河渡本町、城北町、松浜、横越、水原）で、お客様に“お好きな昼食”、“食べたい昼食”を選んで頂ける「昼食選択メニュー」を実施しております。

皆様に同じメニューをお出しする従来のデイサービスの昼食とは異なり、それぞれのお客様が、その日の気分で、外食の様に食べたいものを選べるという点から、大変ご好評を頂いております。また、肉や魚料理、和食・洋食・中華と様々な主菜メニューが揃い、どれも彩り鮮やかでおいしいとお客様同士の話題の1つにもなっております。

7月は週2日の実施でしたが8月からは毎日実施の予定です。私達は今後もお客様の視点に立ち、お客様に色々な「楽しみ」を提供して参ります。

給食委員会委員長 成田洋子



「笹川流れ」

月刊「はあとふるあたご」8月号にちなんで、ふるさと散歩も、その「夏」に相応しいスポット「笹川流れ」をご紹介します。



恐竜岩



ニタリ岩

笹川流れは、村上市街から国道345号海岸線を20キロほど北上した所にある日本有数の景勝地です。何と言ってもその透明度や奇岩が有名で、昭和2年には、国の名勝天然記念物にも指定されました。地名の由来は「岩の間を盛り上がるように流れる潮流を、中心地笹川にちなんで付けられた」と言われております。中には、恐竜が両手をついている姿を連想させる「恐竜岩」や、あの源義経を笑わせたと言われるユーモラスな「ニタリ岩」などが景観出来ます。

夏は、このきれいな水を求めて、県下、近県からの海水浴、または、キャンプをする人たちで、大変混み合います。

皆様も山北町へお越しの際は、是非、笹川流れに足を運んで頂き、癒されてみてはいかがでしょうか。

福祉用具センター 新発田

甲斐 宣裕

必要としてくれる人がいるから... 自然と笑顔で働ける場所

はあとふるあたごでは、
一緒に働く仲間を募集しています。

募集中のお仕事

介護職員・生活相談員・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士。

経験者大歓迎です。

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

在宅介護の総合サービス

♡♡ はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000



編集後記

暑さと戦いながら、毎月各事業所から送られてくる、お客様の笑顔に救われて編集作業を続けております。

毎月の編集委員会でも誌面について話し合っておりますが、何よりも読者の皆様からのお言葉が一番参考になります。

皆様のご意見、ご指摘、改善点等のご意見をお待ち申し上げております。

<連絡先> デイサービスセンターさかえ

電話 0256(45)7735 FAX 0256(45)7739

<編集委員>

阿部誠弘(デイサービスセンターさかえ)

稲野正晃(デイサービスセンター坂井東)

古野間信介(総務部)

阿部充子(居宅介護支援センター柳都大橋)

大島絵美(訪問介護ステーション学校町)

中山 卓(福祉用具センター新発田)

難波 淳(グループホーム三条)